

臨床研究に関する情報公開文書

「トラベクレクトミー後の濾過胞形態と眼瞼下垂の発症との関連についての観察研究」についてご協力のお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。

【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するご質問や調査の対象となることを希望されない場合は、下記問い合わせの研究責任者までお申し出ください。

1. 研究の対象

2023年4月1日から2025年9月30日までに倉敷成人病センター・アイセンターにおいてトラベクレクトミーを行った方102名の方が対象となります。

2. 研究目的・方法

緑内障に対し眼圧を下げるために、線維柱帯切除術（トラベクレクトミー）という手術を行う場合がありますが、トラベクレクトミーを行うと、眼の中の水（房水）が結膜の下に流れ、濾過胞という結膜下のふくらみができます。また、トラベクレクトミーを行うと、場合によって術後に眼瞼が下がることがあります。その発症頻度や、濾過胞の形態との関連については明らかになっていません。本研究は、トラベクレクトミー後の濾過胞形態と眼瞼下垂の発症との関連について調べることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、術中動画、術中・術後の合併症の発症状況、治療歴、術後経過

4. 外部への試料・情報の提供

外部への資料や情報提供なし

5. 研究組織

倉敷成人病センター

住所：岡山県倉敷市白楽町250

電話番号：086-422-2111 FAX番号：086-422-4150

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先・研究責任者：

倉敷成人病センター アイセンター 杉原 佳恵

住所：岡山県倉敷市白楽町250

電話番号：086-422-2111（代表、平日9時から17時）/FAX番号：086-422-4150